



台座含め 約18m (像高11m)

兵庫大仏 ～古都から港町へ受け継がれる大仏文化～

日本各地には、人々の長い歴史を見守ってきた大仏が存在します。その中でも「日本三大仏」として広く知られているのが、奈良県の東大寺にある奈良の大仏と、神奈川県の高徳院にある鎌倉大仏です。

かつて三体目には、京都にあった「京の大仏」が数えられていました。しかし、度重なる焼失によってその姿が失われて以降、「第三の大仏」をめぐって諸説語られるようになりました。その候補のひとつが、神戸市兵庫区、能福寺にある「兵庫大仏」です。

特に明治時代、当時の兵庫港からも望むことのできた兵庫大仏は、船乗りや外国人たちの目にも留まる存在感があり、港町のランドマークとして親しまれたそうです。

しかし昭和に入ると、太平洋戦争中の金属回収令により供出を余儀なくされました。

その後、地域の人々の熱意により再建計画が進められ、平成3年、供出時の御像の欠片をもとに新たな姿として建立されました。ちょうど100年と1日後の再建でありました。

様々な災難を乗り越えて再建された兵庫大仏は、今では地域

の願いと復興の象徴として親しまれています。

兵庫大仏は「日本三大仏」の一つに数えられるかどうか注目が集まることもありますが、大仏を前に手を合わせる人々の姿はどこであっても変わりません。大切なのは順位ではなく、その地に大仏が在り続けることそのものではないかと思います。

かつて港を行き交う人々を見守った兵庫大仏は、今も地域の人々の暮らしに寄り添っています。どこからでも御姿を望むことができるその大きさは、日々生活を送るなかで地域の人々が安らぎ＝安心（あんじん）を得られる存在として、この先も深く親しまれていくでしょう。

兵庫大仏の周辺には、平安時代に福原京を築いた平清盛公を偲ぶ「平清盛塚」、神戸港発展の礎となった美しい水辺空間「兵庫運河」、商売繁盛の神様として親しまれる「柳原戎神社」、そして兵庫県誕生の歴史を今に伝える「初代兵庫県庁館」など、歴史と文化を感じられる名所が点在しています。

歴史ロマンと港町の風情を感じながら、兵庫区のまち歩きを楽しんでみませんか。新たな発見と出会いが、皆さまをお待ちしています。

- | | |
|------------|----------------------------|
| ● ひびき | ① 受賞をめざして |
| ● 組合行事 | ② 関西電気工事工業会 第66回通常総会 |
| | ④ 各府県総代会 |
| ● おしらせ | ⑭ 令和8年電気記念日 |
| ● ニュースリーダー | ⑮ ニュースリーダー紹介〔大阪府県電気工事工業組合〕 |
| ● ひろば | ⑯ かんさい銭湯探訪記 出張篇 |



受賞をめざして



京都府電気工事工業組合
副理事長 津田 秀夫

第6回電気工事技能競技全国大会が2026年11月25日(水)、神奈川県横浜アリーナにて開催されます。

関西電気工事工業会の各工組では、第1回大会に大阪の小谷選手が敢闘賞、第2回大会には奈良の小林選手が銅賞、大阪の今川選手が安全作業大賞、第3回大会は滋賀の古市選手が安全作業大賞を受賞されました。

しかしその後、第4回大会、第5回大会と関西電気工事工業会各工組では受賞者が出ず大変寂しい思いをしています。

そして私が技能競技全国大会入賞に向け関西電気工事工業会で作られています企画委員会に京都府電気工事工業組合より参加させていただいたのが第4回大会からで何としても第6回大会では関西から受賞者が出て欲しいという思いであります。

京都工組では今まで大会に出てくださった選手に対して何もせず、材料を1～2回分持っていただくで、練習の手伝いをする事も無く選手を出していただいた会社と選手任せでした。

関西企画委員会で他の工組さんが練習に何名かで手伝っておられたり組合建屋にて練習を行っていたりしているのを聞き京電工組もこのままではいけないと思い、本年の選手が青年部直前部長と言う事もあり青年部に声をかけ「プロジェクトチーム」を作りライングループにて連絡を取り合っております。

とは言えこの原稿を書いているのは、5月中頃なのでプロジェクトチームとして動き出したばかりで材料の手配や今後の予定などの話し合いを始めたところです。

関西電気工事工業会各工組の選手の皆さま、怪我の無いように無理は禁物ですが金賞・銀賞・銅賞・敢闘賞・安全作業大賞を目指して頑張ってください。

各工組の役員さん、企画委員さん、組合員さん皆が応援しています！



関西電気工事工業会 第66回通常総会

令和8年6月3日(水) 関西電気工事工業会の第66回通常総会・懇親会を大阪市北区の「ホテルグランヴィア大阪」において、会員29名、青年部連合会3名の出席と、ご来賓3名のご臨席のもと開催されました。



総会の様子

冒頭、鹿野会長の挨拶では、ご臨席いただいたご来賓の皆さま、ご出席いただいた会員の皆さまへのお礼と共に「関西内線工事研究会で取り組んでいます竣工調査時における『不適合工事・未竣工による工事不調の撲滅』に向けた取組につきましては、今後とも継続して取組みますので、皆さま方のご協力をお願いします。また、今年は、電気工事技能競技全国大会が開催されます。出場される選手につきましては、悔いのないように頑張りたいと思います。工業会としましても応援・支援してまいります。各工組におかれましても、指導・支援よろしく願いいたします。」との挨拶がありました。

続きまして、ご来賓の経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部電力安全課長 赤田尚慶様からは電気保安業務、保安行政の取組に対するお礼と共に「大阪・関西万博が開催され、電気事故も発生することなく無事終えることができたのも電気工事に携わってこられた皆さま方のおかげであり感謝申し上げます。

一方、近畿地域の電気事故については、増加傾向にありこれから夏場を迎え厳しい環境の中での作業になりますが、今一度電気事故の防止に万全を図っていただきますようお願いいたします。また、昨日も台風が、通過しましたが、温暖化に伴って自



総会開会挨拶
鹿野会長



来賓ご祝辞
経済産業省中部近畿産業保安監督部
近畿支部電力安全課長 赤田様



議長挨拶
和歌山県工組 山本副理事長



会計監査報告 林監事



総会閉会挨拶 赤畠常務委員

然災害の発生や南海トラフ巨大地震のような大規模地震の発生が懸念されるところですが、こうしたことに對しても備えることが必要です。今後とも各種施策によって皆さま方と共に電気事故の防止、『安全・安心な社会基盤の構築』に努めてまいりますので引き続きご協力をお願いいたします」とのご祝辞をいただきました。

続いて、議長に和歌山県工組の山本副理事長が指名され、議案の審議に入り、第1号議案令和7年度の事業報告については、高津副会長から、決算報告については事務局から、監査報告については林監事が

ら、それぞれ報告し、第2号議案令和8年度事業計画を堀口副会長より、収支予算設定については、事務局より報告しました。

第3号議案を含め全ての議案が原案通り、承認、可決されました。

最後に、赤畠常務委員より閉会の挨拶があり、通常総会は終了しました。

引き続き行われた懇親会では、関西電力送配電(株)理事 伊藤隆治様にご公務により欠席のため柏原マネジャー様にご祝辞を代読され、関西内線工事研究会活動に対するお礼と共に「昨年開催された大阪・



乾杯ご発声 高津副会長



大阪締めによる懇親会閉会



来賓ご祝辞
関西電力送配電(株) 配電部配電運用グループ
柏原マネジャー様



懇親会閉会挨拶 堀口副会長

● 組合行事 (各府県総代会)

関西万博では、社会を支える電力のインフラの重要性を改めて実感しました。

一方で、本年4月に『北海道・三陸沖後発地震注意情報』が発表され自然災害への備えも重要性も再認識させられました。貴工業会と弊社は「非常災害時における協力に関する協定書」を締結させていただいてます。引き続き平時から顔の見える関係を大切にし、万一の際には連携を図りながら地域の皆さまの安全・安心の確保に努めてまいります。今後も関西内線研究会を通じ、貴工業会の皆さまと連携をより一層深め、新技術・新制度への対応、安全文化

の定着、災害に強い設備づくりに、取組んでまいりたいと存じます。引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。」とのご祝辞をいただきました。

その後、高津副会長の乾杯のご発声により懇親会は開会となりました。

会は和やかに進み最後に、堀口副会長の閉会あいさつで、今年度の通常総会、懇親会は盛会裡に幕を閉じました。



懇親会の様子

大阪

大阪府電気工事工業組合

令和8年度 大阪府電気工事工業組合総代会・
大阪府電気工事技術協会総会

Osaka

令和8年5月28日(木) スイスホテル南海大阪において、大阪府電気工事工業組合の総代会および職業訓練法人大阪府電気工事技術協会の総会ならびに表彰式、懇親会が盛大に開催されました。

1. 第61回通常総代会および第56回通常総会の開催

大阪府電気工事工業組合の「第61回通常総代会」では、開会に先立ち令和7年度に逝去された組合員16名に対して黙とうが捧げられました。高津理事長の挨拶に続いて議事に入り、令和7年度の事業報告や決算に関する承認が行われました。また、令和8年度の事業計画や収支予算、会館建設計画の実施、定款の一部変更などの重要議案について活発な審議

が行われ、すべての議案が原案どおり可決されました。続いて開催された大阪府電気工事技術協会の「第56回通常総会」においても、高津会長の挨拶ののち、令和7年度の事業報告・決算、令和8年度の事業計画・予算案、会館建設計画実施などが慎重に審議され、こちらも全議案が原案どおり承認されました。両団体ともに、今後の技術者育成と業界発展に向けた方針を固める場となりました。



総代会挨拶 高津理事長



懇親会開会挨拶 新舎副理事長

2. 令和8年度 表彰式の挙行

両総会の終了後、長年にわたり組合活動や業界の発展に貢献された方々の功績を称える「表彰式」が開催されました。高津理事長から敬意と感謝の祝辞が述べられ、今年度は合計34名が受賞の榮譽に浴しました。内訳としては、組合事業の推進に尽力した「優良組合員表彰」が16名、他の模範となる「永年勤続従業員表彰」が17名、優れた功績を挙げた「優秀事務局専従者表彰」が1名となっています。各部門の代表者が登壇し、高津理事長から表彰状と副賞が授与され、会場からの盛大な拍手とともに和やかに終了しました。



3. 懇親会を開催

同日には、両団体の共催による令和8年度の懇親会が開催されました。官公庁や有力企業の来賓が多数出席し、電気保安の確保と持続的な業界発展に向けた結束を強める場となりました。新舎副理事長による開会の辞に始まり、経済産業省や関西電力送配電(株)、大阪府電設資材卸業協同組合、パナソニックエレクトリックワークス(株)の各代表者から、安全管理の徹底や安定供給における信頼関係、サプライチェーンの協調を呼びかける祝辞が寄せられました。関西電気保安協会の北尾伸二理事長による乾杯の発声で歓談へと移り、終始情報交換や親睦が深められました。宴の終盤には安井副理事長が中締めを行い、全支部長がステージに勢揃いするなか威勢の良い「大阪締め」が響き渡りました。会場の一体感は最高潮に達し、業界の未来を切り拓く決意を全体で共有しながら盛会のうちに閉幕しました。



懇親会の様子

京 都

第69回 通常総代会開催

Kyoto

去る5月22日（金）都ホテル京都八条において第69回通常総代会が開催されました。



総代会会場の様子

当日は総代72名（委任状を含む）の出席のもと、議事は「令和7年度事業報告」をはじめ「令和7年度決算報告」「令和8年度事業計画（案）」「令和8年度収支予算（案）」等の各議案が慎重審議され、「令和8年度収支予算（案）」以外の議案が原案通り可決承認されました。



令和8年度事業計画

- (1) 組合組織、財政基盤の強化と組合員増強
- (2) 電気保安業務の推進
- (3) 電気工事従事者の技術向上・人材確保、育成のための事業
- (4) 組合員に対する福利厚生事業の推進
- (5) 高圧引込開閉器操作業務の実施
- (6) イノベーション特別委員会のプロジェクトチーム活動
- (7) 広報事業の充実とIT推進委員会の活動推進
- (8) 電気工事士免状交付業務
- (9) 防災協定に基づく活動
- (10) 第6回電気工事技能競技全国大会への参加
- (11) 京都府建設業職別連合国民健康保険組合電気支部との連携
- (12) 職業訓練法人ケーイーシー・京都電気技術専門学院との連携
- (13) 関係機関、団体との連携強化



懇親会挨拶 赤畠理事長

第2部で表彰式が行われました。表彰式の後、懇親会が開催され京都府知事様、京都市長様、京都府中小企業団体中央会専務理事様、関西電力送配電(株)

京都本部本部長様のご祝辞を頂き、ご来賓、工組役員、総代他97名が参加して和やかに懇親会は進行し、無事終わることができました。



懇親会の様子

兵庫

第63回 通常総代会開催

兵庫県電気工事工業組合

Hyogo

令和8年5月25日（月）14時より兵庫県電気工事技術会館にて第63回通常総代会が開催されました。

盛副理事長の司会進行で定刻通りに開会、椿野副理事長の開会のことばの後、令和7年度中の組合員物故者の方々に対し、黙とうを捧げ、ご冥福をお祈りしました。

総代会に先立ち、組合功労者および優良従業員と職員の表彰を行い、堀口理事長より表彰状と記念品が贈呈されました。

続いて総代会では、堀口理事長のあいさつの後、司会者から議長団の選出を諮り、議長には井上裕氏（西阪神支部）、明石義久氏（加古川支部）が選出さ

れました。総代総数128名中、本人出席63名、委任状出席62名の合計125名、総代総数の過半数の出席により議案の審議に入りました。

議案については令和7年度事業報告・決算承認、令和8年度事業計画（案）・収支予算（案）、賦課金、借入金限度額、役員報酬、支部規約の一部変更などそれぞれ執行部から提案説明を行い、総代による質疑と審議の後、議長による採決が行われ、全8議案が全会一致をもって可決承認されました。



開会挨拶 堀口理事長



團野副理事長



椿野副理事長



盛副理事長

● 組合行事 (各府県総代会)

最後に團野副理事長の閉会のことばをもって総代会を終了しました。ご出席いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。



議長 左より井上氏、明石氏



ご出席の皆様ありがとうございました

奈良

奈良県電気工事工業協同組合 総代会
奈良県電気工事工業組合

奈良県電気工事工業組合

Nara

奈良県電気工事工業協同組合 総代会
奈良県電気工事工業組合

令和8年5月27日(水) 奈良ロイヤルホテルにて奈良県電気工事工業協同組合、奈良県電気工事工業組合の総代会を午後4時より柘田副理事長の司会により開催しました。



奈良県電気工事工業組合

福本理事長 挨拶

令和8年5月27日(水) 奈良ロイヤルホテルにて奈良県電気工事工業協同組合、奈良県電気工事工業組合の総代会を午後4時より柘田副理事長の司会により開催しました。

理事長挨拶後、柘田副理事長より出席状況の報告、代議員30名（出席者23名、委任状7名）の出席を得て本日の通常総代会の成立が宣言されました。

次に、議長を選任、奈良地区 坂井正光氏が議長となり議事録署名人2人を指名、議案の審議に入りました。



坂井議長 挨拶

第1号議案

令和7年度事業経過報告・決算報告並びに監査報告について事務局より報告
異議なく拍手で承認されました

第2号議案

令和8年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

事務局より報告 異議なく拍手で承認されました

第3号議案

令和8年度借入金の最高限度額について

事務局より報告 異議なく拍手で承認されました

第4号議案

字句修正に関する件について

議長に一任することで異議なく拍手で承認されました

以上すべての審議が終わり令和8年度の総代会が閉会となりました。



会議の様子



福本理事長 挨拶



懇親会の様子



奈良県中小企業団体中央会
専務理事 中西様



関西電力送配電(株) 奈良本部
岩崎本部長様



(一財)関西電気保安協会
奈良支店 長田支店長様

引き続き午後5時30分よりご来賓をお招きして懇親会を開催、山口副理事長の司会により福本理事長の挨拶後ご来賓の紹介。

奈良県中小企業団体中央会 中西専務理事様、関西電力送配電(株) 奈良本部 岩崎本部長様よりご祝

辞をいただきました。

祝電披露後、(一財)関西電気保安協会 奈良支店 長田支店長様の乾杯のご発声で懇親会を開催、ご来賓、組合員の皆様が和やかにご歓談され、懇親を深められました。

滋 賀

滋賀県電気工事工業組合 第63期総代会
職業訓練法人滋賀県電気工事技術協会
第31期総会

Shiga

令和8年度(第63期) 滋賀県電気工事工業組合 総代会
令和8年度(第31期) 職業訓練法人滋賀県電気工事技術協会総会

滋賀県電気工事工業組合の第63期総代会、
職業訓練法人 滋賀県電気工事技術協会の
第31期総会が、令和8年5月28日(木)16時
00分より琵琶湖ホテルにおいて開催されま
した。



開会挨拶 鹿野理事長

組合総代会前に、令和7年度中の組合員関係物故者に対し、ご冥福を祈り黙とうが捧げられました。引き続き、鹿野理事長より「開会の挨拶」として、ご出席の総代の方々をはじめとする組合員の皆様に対し、日頃の組合運営へのご協力・ご支援に対しお礼のことばが述べられ総代会がスタートしました。

滋賀県電気工事工業組合 第63期総代会

事務局より、総代会出席者が総代36名の過半数を超えたとの集計結果があり、定款第47条を満たしており総代会が有効に成立したとの報告がありました。その後、議長選出が行われ、高島支部「安原電気」安原文雄氏が選出され、議案審議に入っていました。

◎第1号議案

令和7年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認を求める件

◎第2号議案

令和8年度賦課金及び徴収方法の承認を求める件

◎第3号議案

令和8年度事業計画案及び収支予算案の承認を求める件

◎第4号議案

令和8年度借入金の最高限度額決定の件

◎第5号議案

本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

以上、提出議案は慎重に審議され、全議案が原案通り可決承認されました。

最後に中嶋義治副理事長より閉会のことばが述べられ総代会は無事終了しました。

職業訓練法人滋賀県電気工事技術協会 第31期総会

事務局より、出席者49名・委任状提出者181名の計230名の出席で定款第19条の規定を満たし総会が成立となったことの報告があり、議長の選出に移っていきました。

議長は滋賀県電気工事工業組合総代会に続き、「安

原電気」安原文雄氏が選出され、議案審議に入って
いきました。

◎第1号議案

令和7年度事業報告書、収支決算報告書、財産目
録の承認を求める件

◎第2号議案

令和8年度事業計画案及び収支予算案の承認を求
める件

◎第3号議案

令和8年度会費徴収及び徴収方法の承認を求める
件

◎第4号議案

本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を
議長に一任の件

以上、提出議案は慎重に審議され、全議案が原案
通り可決承認されました。最後に中嶋義治副会長よ
り閉会のことばが述べられました。

引き続き懇親会開宴にあたり中嶋副理事長の挨拶
並びに乾杯の発声で、懇親会が開始されました。会
は和やかに進み、今年度の総代会、総会、懇親会は
盛会裡に幕を閉じました。



安原文雄議長



会計監査報告 後藤監事



職業訓練法人滋賀県電気工事技術協会
石井監事



総代会閉会挨拶 中嶋副理事長



懇親会閉会挨拶 内田副理事長



総代会の様子

和歌山

第54回 通常総代会 開催

Wakayama

5月22日（金）午後2時より、ホテルグランヴィア和歌山にて第54回通常総代会が開催されました。

当日は、委任状を含む41名の総代が出席し、会場は厳かな雰囲気になりました。

開会にあたり、まず物故組合員への黙祷が捧げられ、その後、谷本理事長が登壇しました。

そして各総代、優良組合員表彰受賞者、また公務ご多忙の中、ご臨席いただいた工組顧問の山下県議会議員に日頃の支援に対する感謝を述べました。

続いて、組合運営に関する近況報告が行われました。昨年10月に松尾事務局長が就任したこと、昨年の総代会で承認された賛助会員制度に多くの企業が賛同し協力を得ていること、そして事業収益の柱である竣工・定期調査業務が入札方式から随意契約へ移行する見通しであることが報告されました。



開会挨拶 谷本理事長



森議長（和歌山支部）・坂上副議長（田辺支部）



閉会挨拶 野井副理事長



優良組合員表彰受賞の皆様

また、関西工業会を通じて関西電力送配電(株)様と各府県工組が交渉を重ねた結果、物価高騰を踏まえた経費および単価の増額が実施されることになった旨も説明されました。

さらに、11月に横浜アリーナで開催される第6回電気工事技能競技大会については、一般の部には田辺支部からそして当工組として初めて、和歌山支部から女性の部に選手が出場することが報告されました。

女性電気工事士の活躍が期待される明るい話題となりました。

その後、来賓の山下県議会議員よりご祝辞をいただき、続いて優良組合員表彰が執り行われました。

谷本理事長から受賞者へ表彰状と記念品が贈呈され、会場は温かな拍手に包まれました。

議案審議では、第1号議案から第6号議案まで慎重に審議され、すべて原案通り承認されました。

最後に野井副理事長の閉会挨拶をもって、総代会は滞りなく終了しました。

◆ 優良組合員名簿 ◆

氏 名	商 号	支部名
西中 保廣	西中電設	和歌山
平松 純一	平松電気空調設備	
龍神 幸雄	龍神電気	
船本 高正	合同会社 船本電水工事	海南海草
碓野 周造	碓野電気サービス	日 高
谷口 和哉	谷口電気	田 辺
樫本 伸悟	株式会社TRUST	
芝 進	芝電気	新 宮
大谷 克彦	大谷電気工事	那 賀

9名 (敬称略)

令和 8 年 電 気 記 念 日

令和8年3月25日(水)電気記念日行事において関西電気工事工業会から
「傘寿功労者表彰」20名の方が受賞されました。
今後の益々のご活躍を祈念申し上げます。

「傘寿功労者」表彰

令和8年電気記念日傘寿功労者表彰一覧

受賞者氏名	所属	勤続年月	受賞者氏名	所属	勤続年月
岡田 和夫	大阪府	56年7月	中島 義高	兵庫県	60年 2月
白木 康郎	大阪府	57年 7月	坂井 慶子	奈良県	53年3月
大明 八郎	大阪府	60年 8月	山口 弘子	奈良県	60年8月
土田 健治	大阪府	62年 7月	高岡 政治	奈良県	36年7月
中出 俊晴	大阪府	47年 11月	三桝 弘	奈良県	44年1月
藤原 俊彦	大阪府	54年 8月	大隅 敏英	奈良県	54年5月
逸見 隆成	大阪府	53年 0月	岡本 良子	滋賀県	55年7月
向井 浩之	大阪府	53年 7月	中川 武志	滋賀県	62年7月
市川 和男	京都府	60年 7月	安原 文雄	滋賀県	64年4月
清水 鎮男	兵庫県	58年 7月	中谷 伊孝	和歌山県	43年6月

順不同、敬称略

ニューリーダー紹介

大阪府電気工事工業組合
青年部 副部長

摂津電気工事株式会社
代表取締役

高田 貴士



●ご挨拶

2014年に摂津電気工事(株) 入社・大電工青年部入会、2023年に摂津電気工事(株) 3代目社長に就任・大電工青年部副部長を拝命しております。

- ①人と技術で安心をつくる
- ②人と技術を誠実にみがき続ける
- ③お客様と喜びを分かち合う、を経営理念としており、新米社長として、青年部副部長として日々奮闘しております。

●ニューリーダーの思い

私は信用金庫勤務を経て、未経験で電気工事業界へ飛び込みました。現場管理としてスタートした当時は、人との繋がりも専門知識も経験も無く、不安の連続でした。しかし、青年部活動を通じて出会った仲間や先輩方が親身に相談に乗ってくださり、人員、知識、技術で現場を助けてもらったり、経営者としての考え方、人との向き合い方など、人としての魅力も教えていただきました。

青年部は単なる交流の場ではなく、人を育て、技術者を育て、経営者としても成長させてくれる貴重な学びの場であり、大切なみんなの居場所です。私自身も、先輩方からいただいたご恩を次の世代へつないでいけるよう、今後も青年部活動に積極的に取り組んでまいります。

会社概要

会 社 名	摂津電気工事株式会社
設 立	1964年4月（創業：1934年8月）
所 在 地	大阪府吹田市元町25番21号
主 な 事 業	電気設備工事
代 表 者	代表取締役会長 高津昇 代表取締役社長 高田貴士
資 本 金	3,000万円
社 員 数	22名

プロフィール

① 年齢	40歳
② 星座	かに座
③ 血液型	A型
④ 住所	大阪府吹田市
⑤ 家族構成	妻・長女・長男
⑥ 趣味	スマホ漫画鑑賞
⑦ 家族へ一言	いつもありがとう
⑧ 座右の銘 (または好きな言葉)	努力と根性



社 屋





かんさい銭湯探訪記

出張篇

奈良県電気工事工業組合 吉田英正

日本全国に銭湯は数あれど、東の横綱は軒数の東京都、西の横綱は学生の街京都と断言しても異論は無いと思います。



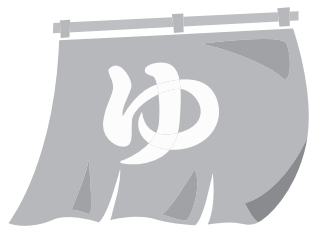
↑東京の銭湯の特徴は、遠目にはお寺かと勘違いしそうな立派な瓦屋根に唐破風の玄関

東京の銭湯は現在約400軒ですが、流石にこんな立派な銭湯も減ってきたので、小金井市にある「東京江戸博物館 江戸東京たてもの園」に移築された子宝湯を見て来ました。関東大震災後の昭和4年千住に建てられ、幸い戦災に遭わずに平成の初め頃迄営業していた子宝湯。

「大震災で江戸が無くなった」とも言われますが、欄間細工と言い、昭和初期にはまだまだ腕に覚えのある大工さんが多く活躍していたことが分かります。



↑明かり取り窓の上は折り上げ格天井。ロッカーがなく、籐で編んだ脱衣籠。この頃に入りたかった。



「子宝湯」目当てに「東京江戸博物館 江戸東京たてもの園」を訪れましたが、幕末から55年前迄盛業していた居酒屋「銭屋」や関東大震災後の商店兼住居として主に関東で普及した看板建築の商家など、そのまま移築された建物が居並ぶので、施設内で飲食も出来ますし、銭湯以外にも見応え充分です。

小金井は東京駅から快速電車に乗れば意外と近いので、次回技能大会の後に如何でしょうか。

↓タイル貼りの浴室内は緩やかなドーム型の屋根等、どちらかと言えば洋風。



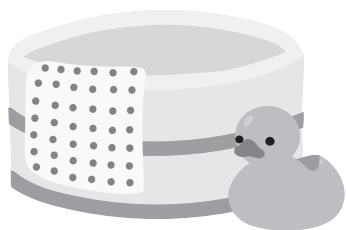
↑「さるかに合戦」のタイル絵は珍しい。

←片隅には貫目表示のある体重計と、赤ちゃん用のはかり。「日本橋湯」は同業者からの寄贈品と思われる。

「東京江戸博物館 江戸東京たてもの園」 <https://www.tatemonoen.jp/>

因みに、「子宝湯」よりも古い銭湯を御覧になりたい方は、大阪天神橋筋六丁目の大阪市立住まいのミュージアム「大阪くらしの今昔館」
<https://www.osaka-angenet.jp/konjyakukan/exhibition/9f>

に幕末頃の「風呂屋」を映像シアターとして再現した施設があります。浮世絵で見られるような男湯女湯が別れる前を追体験出来ます。



でんせつ

でんせつ編集委員会

発行日／2026年8月 第222号

発行／関西電気工事工業会(2府4県)

大阪市北区本庄東2丁目3番38号

TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338

発行人／鹿野 敏夫 事務局 藤澤 幸夫

委員長	新舎 洋
委員(大阪)	尾崎 宏夫
委員(京都)	平尾 憲正
委員(兵庫)	盛 康弘
委員(奈良)	枅田 幸吉
委員(滋賀)	内田 誠
委員(和歌山)	吉川 幸夫

発行部数 6,040部 年4回(1・4・8・11月)発行

